

松本医院に通院してから、免疫が回復し友人達とも
旅行に行けるようになりました。

「突発性難聴とメニエール病」

匿名希望 62 歳

2017 年 10 月 20 日

今から 10 年前の 4 月、31 年間勤めた仕事を早期退職し、気分的に少しヤレヤレした 4 月中旬右耳が人の声が聞き取りにくく、自分の声がこもった様な症状が 2 週間近く続いたので、耳鼻科を受診した。

すぐに聞こえの検査や診察をしてもらい「突発性難聴」と診断、3 日間ステロイドの点滴に通った。そして 3 種類の薬を処方され 2 ヶ月間通院すると徐々に症状は治まってきた。しかし、しばらくすると、また同じような症状ができたので耳鼻科を受診、また同じ薬を処方してもらい飲む...のくり返しでした。

それから、4 年後の 12 月、いつも通り夕食をすませ、食卓の椅子に座っていた時、急に「あれっ！」と思ったら、フワッとして目の前がグルッとなって天井がグルグル回転しはじめました。座っていられなくなり、横になった。目を閉じ横になっていると 2 時間程で症状は治まってきた。翌日、耳鼻科を受診「メニエール病」だと言われ、また前回と同じ 3 種類の薬を処方された。医師から「メニエール病は治らないので持病だと思って下さい。」と言われショックを受けたが、ひどい耳鳴りとフワフワ感がひどいので処方された薬を 3 年程、毎月ではないが飲み続けました。

でも飲むと症状は治まるが何ヶ月かすると、又、目まい・耳鳴りがするようになり耳鼻科を受診し、いつもの薬を飲むのくり返しでまったく改善はしなかった。

症状は、いつもフワフワしていて、船に乗っているようで歩いていてもまっすぐに歩けていないようだった。買い物もフワフワしているので自分で車を運転できず、主人と一緒にしてもらって日々でした。買い物に行っても陳列棚の品物を見るだけで、目がまわりそうになり気分が悪くなり、必要な物だけをサッと買い帰って来る日が続きました。

家の中に居ても、耳鳴りは 24 時間なっているし、特に夜は、すごく音が大きく気が変になりそうな毎日でした。見た目には何も変化はないので近所の人や友人達からは「どうなん？」と不思議がられ他人にはわかってもらえない

つらさがありました。

そんな私の事を主人は分かってくれていたの、インターネットでいろいろ検索しているうちに「メニエール病は治るって言う医者があるぞー」と、驚くほどのホームページの内容をプリントして私に「これ！読んでみてん。」と言って持って来ました。私は、そのあまりにも沢山の枚数を見ただけでもゾッとしながらもゆっくりと読んでみることにしました。でも読んでみたものの、難しい専門用語が出てくるので主人に「これ、わからんワー」と言うと、「ゆっくりで良いから最後まで読んどき。」と言われ、本当に時間をかけて同じところを何度も何度も読み返しながら読み終わりました。

結果、ストレスの後に免疫が回復し、戦っているから、いろんな症状が出てきているということが少しずつわかってきました。お医者さんから「免疫が戦っている。」なんて言葉を聞いたのは松本先生がはじめてだったので今までの先生と何かが違うと思ひ、「本当に治るかも。」と感じました。

平成28年、10月中旬。主人と一緒に、ドキドキしながら、松本医院を来院。待合室で待っていると奥の方から、先生らしき人の大きな声にびっくり、「なんてにぎやかな病院なんだろう！！」と少々、驚きました。

松本先生に私のこれまでの症状を聞いていただき、治すのは、医者ではなく自分の免疫だけで、それを手助けしているのが松本先生だということを教えていただき、最後、握手を何度もしてくださり、ここまで来るのは、ちょっと遠いが頑張ろうという気持ちになり、他の病院とはチョットちがうと実感しました。

薬は、食前、食後の煎じ薬とアシクロビルを処方してもらいました。処方して頂いた煎じ薬とアシクロビルを飲みかけて3日目くらいから下痢がひどく、1日に5～6回の排便がありました。それも2日位でひどい下痢はおさまりましたが、下痢は2週間程続きました。

処方された薬を飲みはじめて、1ヶ月位たったころ、4年間行けなかった友人達との1泊旅行に行ってこられたのです。早朝の出発、深夜の帰宅でしたが少し疲れた程度の状態で東京旅行に行って来ました。それには、友人達もびっくりだと驚いていました。

その後も症状は、言ったりもどつたりのくり返しですが、徐々に症状は弱まり気がつけば、朝おきた時の頭の重たさがなくなっていたり、いつもあったフワフワ感が少なくなっていたりと、体がずい分しっかりしてきたように思います。

友人が「元気になってきたネ！」と言ってくれて、日帰りの旅行にも行けるようになり、自分の体に少しずつですが自信がもてるようになりました。松本先生にこれからも、治療、指導をお願いしたいと思います。

インターネットで松本医院を見つけ出してくれた主人が29年2月に病気で亡くなりましたが、いつも「頑張ってる続けたら」と言ってくれていたの、加西から、大阪までは片道2時間はかかるのですが、頑張ってみようと思っていま

す。

ただ、遠距離は仕方がないのですが、薬に保険がきかなくなり、年金生活の私にとって今後の治療に不安がかくせません。



